

2020年2月3日

Information News 第101号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2020年1月27日～2020年1月31日の期間に発表された、食品に関連する話題を各省庁Webサイトより抜粋し、お届け致します。

★★分析テクノサービスからのお知らせ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

3月2日（月）千葉本社を臨時休業とさせていただきます。

誠に勝手ではございますが、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

なお、当日の試験品受け取り、保管につきましては、お問い合わせください。  
大阪オフィス・関西事業所は通常通り営業いたします。

【お問い合わせ先】

千葉本社 043-237-5676  
大阪オフィス 06-6781-6210  
関西事業所 0743-59-0775

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

<厚生労働省>

・第91回コーデックス連絡協議会（2月18日開催案内）  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_08957.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08957.html)

・薬生食監発0128第2号「フランスから輸入される牛肉等の取扱いについて」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000589693.pdf>

・薬生食監発0128第3号「フランスから輸入されるめん羊肉等の取扱いについて」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000589693.pdf>

・事務連絡「タイ産加熱家きん肉等に添付される衛生証明書について」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000589695.pdf>

・薬生食輸発0128第1号「平成31年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について  
（スペイン産うるち米のデルタメトリン及びトラロメトリン及び台湾産蜂の子のオキシテトラサイクリン）

スペイン産うるち米のデルタメトリン及びトラロメトリンについて、モニタリング検査頻度が30%に引き上げられた一方、台湾産蜂の子のオキシテトラサイクリンについては検査頻度が緩和されています。

<農林水産省>

・野菜の生育状況及び価格見通し（令和2年2月）について  
<https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/engei/200128.html>

⇒指定野菜14種（消費量が多く、国民生活にとって重要な野菜として野菜生産出荷安定法で定められた野菜：ダイコン、ニンジン、ハクサイ、キャベツ、ホウレンソウ、ネギ、レタス、キュウリ、ナス、トマト、ピーマン、ジャガイモ、サトイモ、タマネギ）のうち、ダイコン、ハクサイ、キャベツ、レタス、バレイショの価格が安めとなる一方、キュウリの価格が高めとなる見込みです。

・「令和元年度 食品の安全性に関するリスク管理検討会（第3回）」の開催及び一般傍聴について（2月10日開催）  
<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/200128.html>

- ・農村×SDGsカンファレンス「世界を変える、はじめかた。～食べる～」を開催します  
(2月7日開催)

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kankyo/200130.html>

- ・新技術を活用した食品ロス削減ビジネスと食品関連事業者との交流会の開催について  
(2月26日開催)

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kankyoi/200131.html>

<消費者庁>

- ・令和2年度物価モニター調査の概要及び物価モニターの募集について

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/018803/>

<その他>

- ・「令和2年度東京都食品衛生監視指導計画」意見募集

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/kansi/iken.html>

<消費者庁HP掲載の回収情報>

|              |                           |
|--------------|---------------------------|
| アレルギー表示関連    | 4件                        |
| 微生物関連        | 2件 (生かきのE.coli基準違反1, カビ1) |
| 消費/賞味期限関連    | 1件                        |
| 残留農薬/動物用医薬関連 | 1件                        |

計8件 (前週比-9)

⇒冷凍ハウレンソウより、基準値を超える農薬(ピラクロストロピン)が検出され  
自主回収となっています。

★★分析テクノサービスからのお知らせ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

通常、油脂や香辛料を含む製品では夾雑物が多く、抽出、精製がそれら成分により妨害されることがあり、最終製品での分析は検出を見逃す恐れがあります。弊社では、生鮮野菜はもとより、多くの加工食品や香辛料で検査実績があり、複雑な加工を経た食品でも精度高い分析を実施致します。

お気軽にお問い合わせください。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に送信させていただいております。本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止させていただきます。

※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

株式会社ハウス食品分析テクノサービス  
インフォメーションニュース係  
Mail: [info2@food-analab.co.jp](mailto:info2@food-analab.co.jp)

〒284-0033千葉県四街道市鷹の台1丁目4番  
TEL:043-237-5676 FAX:043-237-2912  
URL:<https://food-analab.jp/>